



泉崎南東北診療所 9月診療のご案内



【お願い】発熱症状、風邪症状がある方の診療受付は、施設内に入らず、お電話下さい。（0248-53-2415）
（37℃以上）（せき・のどの痛みなど）

	月	火	水	木	金	土	日/祝祭日
午前 受付時間 8:30～ 11:30	小林利男	小林利男	内藤 梓	小林利男	内藤 梓	小林利男	休診 
	9/7.14.28 診療 整形外科	9/1.8.15.29 診療 整形外科	9/2.9.16.30 診療 消化器内科・外科	9/3.10.17 診療 整形外科	9/11.18.25 診療 消化器内科・外科	9/5のみ診療 整形外科	
		内藤 梓		内藤 梓	小林利男	内藤 梓	
		9/1.8.15.29 診療 消化器内科・外科		消化器内科・外科	9/4のみ診療 整形外科	9/12.19.26 診療 消化器内科・外科	
					南東北眼科 クリニック医師	総合南東北病院	
午後 受付時間 13:30～ 16:00 (水曜は 14:30まで)	北原正樹	小林利男	内藤 梓	小林利男	内藤 梓	小林利男	
	9/7.14.28 診療 形成・皮膚	9/1.8.15.29 診療 整形外科	9/2.9.16.30 診療 消化器内科・外科	9/3.10 診療 整形外科	9/11.18.25 診療 消化器内科・外科	9/5のみ診療 整形外科	
	緑川博文	内藤 梓	水曜 14:30 受付終了	内藤 梓	小林利男	内藤 梓	
	9/7のみ診療 心臓血管外科	9/1.8.15.29 診療 消化器内科・外科		9/10.17.24 診療 消化器内科・外科	9/4のみ診療 整形外科	9/12.19.26 診療 消化器内科・外科	
		緑川Dr【心臓血管外科】 (14:00～の診療となります)					

※都合により診療時間や医師の変更がある場合がありますので、
詳しい診療案内等はお問合せ下さい。
電話53-2415 電話受付時間 8:30～17:00

※日曜・祝祭日・年末年始の休日の当番医は0248-23-9909
(しらかわ情報センター)で確認いただけます。

※眼科は予約制となっております。

(事前に電話または窓口にてご予約下さい)

※9/17(木)午後から9/26(土)まで小林先生の診療は
休診になります。

花火アレルギーをご存じですか？

花火の煙には、過塩素酸カリウム、炭酸ストロンチウム、硫黄、鉛、アルミニウム、バリウム、マンガン、
カドミウム、PM2.5などの化学物質や微粒子が含まれています。これらは気道を刺激し、喘息発作や咳、
呼吸困難を引き起こす原因となります。また、イネ科やキク科の花粉、カビなどのアレルゲンを持つ人は、
花火の煙によって気管支がさらに刺激されやすくなります

症状

咳やゼーゼーとした呼吸音
胸の圧迫感や息苦しさ
喘息発作の悪化
小児では重症化する場合もあり、
海外では死亡例も報告されています



喘息持ちは気をつけて
夏は花火！気をつけたい
「花火アレルギー」



予防と対策

風上に立つ：煙が流れてくる方向を避けることで吸入量を減らす
マスクの着用：短時間でも不織布や微粒子対応マスクを使用する。
混雑や無風の場所を避ける：煙が滞留しやすい環境を避ける。
煙の少ない手持ち花火を選ぶ：「けむり少なめ」と表示された製品を優先する

◆個人情報保護方針に基づき、写真等は了承を得て掲載しています



いずみざき南東北

第196号(令和8年9月発行)



<http://www.izumizaki-rehabili.com/>

ホームページも随時更新中です。ぜひご覧ください！

◆泉崎南東北診療所
◆泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンター
住所：泉崎村大字泉崎字山ヶ入56

電話：0248-53-2415

◆泉崎南東北居宅介護支援事業所
◆泉崎南東北訪問看護ステーション
住所：泉崎村大字泉崎字山ヶ入101
(泉崎村総合保健福祉センター内)

居宅電話：0248-54-1888

訪問看護電話：0248-53-3533

◆こんな変化は要注意

アルツハイマー型認知症では、もの忘れのほかにも「仕事のミスが増える」、「今までできたこと（家事や仕事など）が手順どおりできない」、「簡単な計算ができない」などの症状がみられる場合があります。

①面会などの約束をすっかり忘れて、すっぱかすことが増えてきた。②スケジュールを立てるなどの、段取りがうまく出来なくなってきた。③何度も同じものを買ってしまうことが増えた。④買い物をする時、小銭を出さずにお札でお釣りをもらうことが多くなってきた。

◆アルツハイマー型認知症とは？

アルツハイマー型認知症は、脳の神経細胞が変形・脱落し「もの忘れ」など記憶力の低下がゆっくり進行していく病気です。近年、アルツハイマー型認知症はお薬で治療が可能になってきました。「もの忘れ」が進行する前の早期からの治療が有効といわれています。「神経内科」や「精神科」、「老年科」など専門医がいる医療機関で診断が可能です。

◆「もの忘れ」の進行予防には、「楽しいことを積極的に」行うことが効果的

- ・絵画（描き方にとらわれず、さまざまな方法で描いてみましょう）
- ・音楽（楽器の演奏、歌を歌う、音楽に合わせて手拍子をとるなど、好きなスタイルで音楽を楽しみましょう）
- ・適度な運動(軽いフォーキングなどの有酸素運動が、脳の機能にも良い影響を及ぼすといわれています。コースを変えたり、景色を楽しみながら続けましょう)
- ・できることは自分で(楽しんでできることがあれば、料理や家事なども立派なりハビリになります)
- ・園芸(手入れした草木が育ち、花や実をつける様子は心が癒されるものです。植物を育てることが得意な人は続けてみるのもよいでしょう)
- ・思い出を語り合う(昔の体験を語り合ったり、その時の感情を共有することは脳への刺激になるだけでなく、心の安定につながる効果があります)

《お知らせ》



感染症の拡大を防止するため、次のような取り組みを行っております。
ご理解とご協力をお願いいたします。

【診療所】

- 診療を受ける方および付き添いの方全員のマスク着用、
手の消毒、検温をお願いしております。
- 診療所内の消毒と換気を毎日実施しております。

【老健施設】

- 原則として、入所者の外出・外泊を禁止しております。
- 通所リハビリ利用者に毎日の体調確認と検温を実施しております。
- 施設内および送迎車両の消毒と換気を毎日実施しております。

通所リハビリ



夏の季節感を感じて頂く
ため、張り紙等を使って
素敵な絵を作成しました
♪

リハビリテーション

リハビリって何だろう？



リハビリテーションとは、病気やケガ、高齢などにより心身に障害を受けた人が、再び自分らしい自立した生活を取り戻すための取り組みです。
リハビリを続けることで、筋力や関節の柔軟性が改善し、歩行や立ち上がりなどの基本動作が楽になります。また、自分で動ける達成感が自信につながり、気持ちの前向きさや生活意欲を高める効果もあります。

理学療法士

筋力や関節の動きを改善
歩行や日常動作を支援



言語聴覚士

話す、聞く、食べるなどの
機能に障害に対して
検査や訓練、指導を行う



作業療法士

日常生活動作の自立や
生活環境の調整を支援



入所

ひまわりの花の塗り絵をして夏を感じました♪



冷た〜いかき氷であつ〜い夏を乗り切りました★



イチゴシロップと練乳とあんこ。